

南相馬の今 わたしたちができること

2011年3月11日に東日本大震災と
東京電力福島第一原発事故が発生して
まもなく5年が過ぎようとしています。

2011年12月に発表された警戒区域再編後、避難指示解除を
目指す区域としては対象世帯数が最大となる南相馬市小高区。
解除目標である2016年4月に向けた現地の状況と
取り組みについてお話を伺います。

そこから、わたしたちに何ができるのか
一緒に考えてみませんか。



開催日：2016年1月9日（土）

第一部 10:00～12:00（9:30開場）

【会場】 かながわ県民センター2階ホール

定員200名
（先着順）

小高の今を知る ～避難指示解除を目指す小高区の状況～

【お話し】 南相馬市役所 小高区役所長 村田博氏

南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター長 鈴木敦子氏

第二部 13:00～15:00（12:00開場）

【会場】 かながわ県民センター3階 305会議室

定員50名
（先着順）

私たちに何ができるか考えよう
～現地で、神奈川から、それぞれの形で～

【お申し込み】 ホームページ、メールで事前お申し込みを受け付けます。
当日のご参加も可能です。（裏面参照）

参加費無料

〔主催〕 かながわ「福島応援」プロジェクト (kfop) <http://kfop.jimdo.com/>

〔協力〕 南相馬市、社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会、
神奈川県立かながわ県民活動サポートセンター、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会、
特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会

〔広報協力〕 特定非営利活動法人かながわ避難者と共にあゆむ会、NPO法人かながわ311ネットワーク、
かながわ災害ボランティアバスチーム、チームかながわSUN

kfop

参加お申し込みについて

資料準備の都合上、なるべく事前のお申し込みをお願いいたします。

●ホームページのフォームから
<http://goo.gl/GcIbZ8>

●電子メールで
info.kfop@gmail.com

メールの場合は件名を「1/9講演会申し込み」としてお名前、第一部参加・第二部参加の明記、ご参加人数、ご連絡先メールアドレスをお知らせください。受付状況について返信を差し上げる場合がございますので、上記アドレスからのメールを受信できるように設定をお願いいたします。



申し込みフォーム

プログラム

【第一部】 10:00～12:00 [2階ホール]

南相馬の今 小高の今を知る
～避難指示解除を目指す小高区の状況～
・はじめに
・現地からの報告

スピーカー1: 村田 博 氏
南相馬市役所 小高区役所長

南相馬市小高区出身。
震災直後は原町区にある市役所本庁舎で復旧に向けて業務を継続し、2013年4月に小高区役所が業務再開してからは再び小高区で、区民の声に耳を傾けながら陣頭指揮を執る。

スピーカー2: 鈴木 敦子 氏
社会福祉法人 南相馬市社会福祉協議会
災害復旧復興ボランティアセンター長

鈴木氏が責任者を務めるボランティアセンターでは、被災した小高区民のニーズ調査やボランティア派遣を行っている。
温かな人柄で、ボランティア参加者に手作りのスーブなどを自ら振る舞うこともある。

・意見共有

【ランチタイム】 12:00～13:00 [3階 305会議室]

交流と情報交換にご活用ください。昼食は各自ご持参ください。

【第二部】 13:00～15:00 [3階 305会議室]

私たちに何ができるか考えよう
～現地で、神奈川から、それぞれの形で～
・民間団体などの活動や動向の紹介
・意見交換

〔会場〕 かながわ県民センター 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-2

◎交通案内

- 横浜駅「中央通路」から「西口」へ
⇒ 右手に進みモアーズの前を道なりに
⇒ 「ヨドバシカメラ」の角を右折
⇒ 「西鶴屋橋」と信号を渡る
⇒ 「かながわ県民センター」
- 横浜駅「きた通路」から「きた西口」へ
⇒ 最初の角で「鶴屋橋」を渡る
⇒ 橋を渡ったらすぐ左折
⇒ そのまま直進して信号を渡る
⇒ 「かながわ県民センター」

